

「ゼロエミッションみえ」プロジェクトについて

「ゼロエミッションみえ」プロジェクトは、同プロジェクト推進方針で設定したロードマップに沿って概ね順調に取組が進んでいます。令和6年度は、令和5年度を取組を踏まえて、引き続き、ロードマップに沿って取組を進めます。

6つの柱ごとの令和5年度の主な取組実績及び令和6年度取組の方向性は次のとおりです。

令和5年度の主な取組実績及び令和6年度取組の方向性

①自動車分野のEV化やサプライチェーン再編等への対応

- ・サプライチェーンを構成する3社（2製品）について、CO₂排出量の算定や生産工程の見直しにかかる助言。また、セミナーにおいて事例発表

「自動車関連産業におけるカーボンニュートラル実現セミナー」(3/13開催:143名参加)

(実証事業参加事業者:光精工株式会社、株式会社佐藤技研、株式会社関村製作所)

- ・EV化によって減産の恐れがある部品類（トランスミッション、エンジン等関連部品）を扱う3社に対して、EV向け部品製造事業への新規参入、自動車以外の分野への進出等について伴走支援

支援事業者:帝産大鐘ダイカスト工業株式会社、エイバックス株式会社、西岡可鍛工業株式会社

- ・人材育成を図るため、CO₂算定方法や電力使用量等のデータ把握・分析等の講座（全8回）を開催（34名参加）

R6年度取組の方向性

□自動車関連企業等の新分野進出等を促進するため、大学・公設試等と共同で行う次世代技術の先行開発・試作等へ支援を行います。

□引き続き、ものづくり中小企業のCO₂排出量削減、新分野進出、人材育成等を促進するため、カーボンニュートラルやEV等の最新動向をテーマにしたセミナーによる普及啓発や医療分野等との異業種間マッチング等の支援を行います。

ＣＮ・EV化等に係る成長産業推進事業（雇用経済部）

②カーボンニュートラルコンビナートへの転換促進

- ・水素・アンモニアの需要量を調査、中部圏における連携も含めた供給方法の検討
- ・「四日市コンビナートカーボンニュートラル化推進委員会」、県が事務局の水素・アンモニアや広域連携にかかる部会では、企業間の連携促進に向けた意見交換

四日市コンビナートカーボンニュートラル化推進委員会:第1回 7/19、第2回 1/16

水素・アンモニア拠点化検討部会:第1回 6/30、第2回 10/6、第3回 12/21

※部会内に拠点FS準備会を設置し、検討を加速

広域・他業種連携部会:第1回 12/21

R6 年度取組の方向性

□R5 調査・検討結果を踏まえた水素・アンモニア、バイオマス由来燃料等の供給網の整備や、商用トラック等の水素モビリティの普及・展開に向けた可能性調査や実証事業等を通じて、コンビナート企業をはじめとする県内企業等のカーボンニュートラル化に向けた取組を促進します。

カーボンニュートラルコンビナート（CNK）推進事業（雇用経済部）

□四日市コンビナートカーボンニュートラル化推進委員会において、各部会で企業間連携を促進し、国の支援事業等の獲得に向けて取り組みます。

四日市コンビナートカーボンニュートラル化推進委員会（雇用経済部）

③カーボンニュートラルポート（CNP）の整備促進

- ・四日市港：「四日市港湾脱炭素化推進計画」の作成（年度内公表予定）
第1回 11/14、第2回 1/26、第3回 3/4
- ・津松阪港・尾鷲港：港湾脱炭素化推進協議会を設立
設立日・第1回：津松阪港 11/30、尾鷲港 10/20

R6 年度取組の方向性

□四日市港では、R5 年度内に公表予定の港湾脱炭素化推進計画に基づき取組を推進するとともに、港湾計画の改訂を進めます。（四日市港管理組合）

□津松阪港・尾鷲港では、引き続き、港湾脱炭素化推進計画の策定に取り組みます。（県土整備部）

④再生可能エネルギーの導入・利用促進

- ・洋上風力発電について、3Dイメージ作成、関係市町との合同勉強会を開催
合同勉強会：2/26（伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町、三重県）
また、基地港湾について、ポテンシャル調査
- ・「地産地消エネルギーシステム」の導入に向けて、PPA（電力販売契約）を活用した太陽光発電による電気供給事業案をとりまとめ **前倒し**

R6 年度取組の方向性

□引き続き、着床式・浮体式別の地域適性の評価や経済波及効果等について調査を実施するとともに、市町合同勉強会を開催し、関心のある市町へ情報共有を図ります。

洋上風力発電に係る新たな産業創出の可能性調査・検討事業（雇用経済部）

□R5 調査結果を踏まえ、地域エネルギー供給会社が太陽光発電設備を設置、また維持管理を行い、長期契約により電力を販売する仕組み（PPA）を活用した電力供給事業に係る可能性調査を実施し、プロジェクトの実現を図ります。

PPA を活用した電力供給事業プロジェクト（案）の事業化可能性調査
（政策企画部）

⑤CO₂削減のための高度な技術を活用したリサイクル等の促進

- ・プラスチックのマテリアルリサイクルの促進を図るため、オンライン・マッチングシステムを構築し、本格稼働に向けたテスト

事業者ヒアリング:10社 9月~10月、試行期間:3月1日~15日

- ・廃棄処理が懸念される太陽光パネルについて、将来の排出量推計や事業性評価

R6 年度取組の方向性

- オンライン・マッチングシステムを本格運用し、引き続きプラスチックのマテリアルリサイクルを促進します。

プラスチック対策等推進事業（環境共生局）

- 効率的な回収の仕組みづくりに向け、新たに市町と連携し、家庭等で使用した食品トレイを小売店等において回収する「トレイ to トレイ」のモデル事業を実施します。

- R5 調査結果を踏まえ、使用済み太陽光パネルのリサイクル事業の体制構築に向けた検討や同パネル由来の再生ガラスの潜在的需要量等の調査を実施します。

CO₂削減のための高度な技術を活用したリサイクル等促進事業（環境共生局）

⑥CO₂吸収源対策を契機とした林業等の活性化

- ・県行造林で実施中の森林由来J-クレジットの認証取得モデル事業（名張市）において、国のプロジェクト認定が完了 **前倒し**

認定完了日:令和6年1月26日

林業関係者に対してドローン等のICTを活用した機器の導入を支援

件数:2件(森林組合、林業事業体)

- ・J-クレジット販売のプラットフォーム構築等の方策案をとりまとめ **前倒し**
「林業DXで森林クレジット創出を効率化!~J-クレジット活用促進セミナー~」(2/2開催)
- ・ブルーカーボンクレジットについて、事例を調査

R6 年度取組の方向性

- 県行造林においては、スマート技術を活用したモニタリング手法等を検証し、クレジット認証を取得します。また、県内への普及を図るため、企業との連携協定により、創出から販売までのクレジットの活用手法を検討します。

- 引き続き、林業DXの展開によるクレジットの創出促進に向け、ICTを活用した機器の導入支援を進めます。

カーボンニュートラルの実現に向けた林業GX推進事業(農林水産部)

- R5 調査を踏まえ、クレジットの効果的・効率的な販売に向けて、金融機関などと連携したJ-クレジットの販売チャネルの強化のためのプラットフォーム構築や実証事業を実施します。

J-クレジット販売（流通）拡大に向けたプラットフォーム構築（政策企画部）

「ゼロエミッションみえ」プロジェクト推進方針 ロードマップ (R5年3月策定)

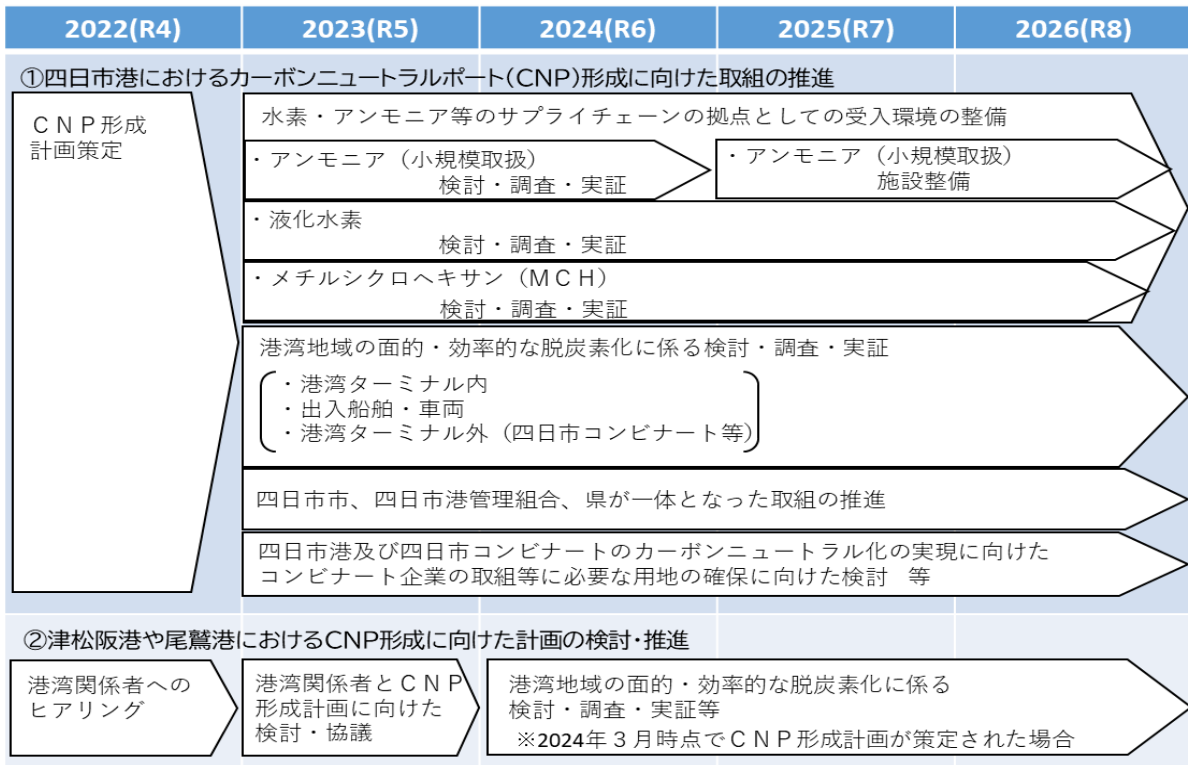
① 自動車分野のEV化やサプライチェーン再編等への対応

2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)
①自動車部品サプライチェーン(SC)全体のCO ₂ 排出量削減の支援				
自動車部品 SC把握調査	SCを構成する自動車部品製造企業に対する生産工程におけるCO ₂ 排出量の把握及び生産性向上に係る技術的支援等			
	SC全体におけるCO ₂ 排出量削減の成功モデル事例の創出		成功モデル事例の展開	
②EV化等への対応に向けた自動車関連企業の業態転換等への支援				
	自動車関連企業の業態転換 (EV化等部品の製造や他分野への展開等) への多角的な助言や開発・試作支援等			
	支援体制の構築	業態転換モデル事例の創出		
		支援事例を先行モデルとして企業等への展開		
③自動車関連企業内の人材育成への支援				
	カーボンニュートラル (CN) 推進に必要なデジタル技術の活用に関する知識・ノウハウ等を有する人材育成 (・自社のCO ₂ 排出量把握 ・具体的な削減対策の検討)			
④EV化を契機とした新規参入への支援				
	関連情報の提供や多角的な助言等の支援			

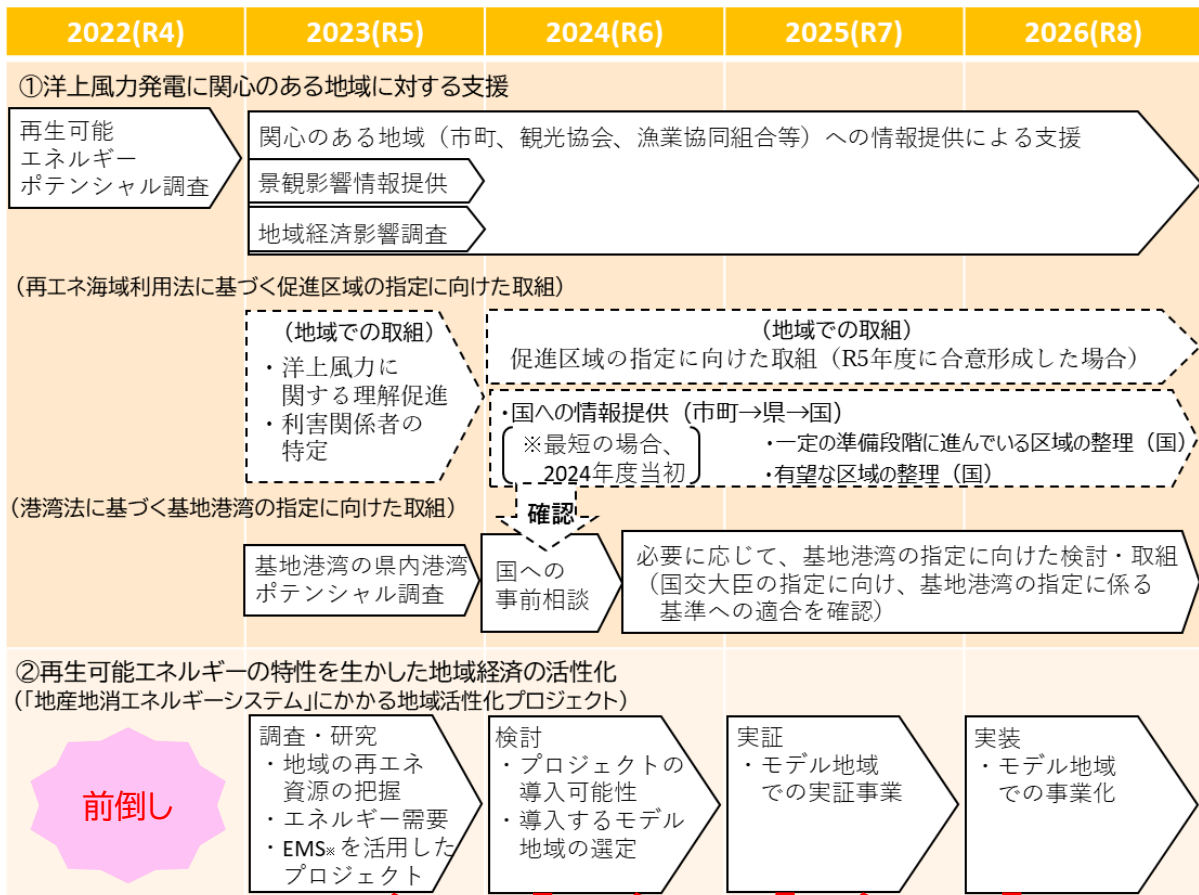
② カーボンニュートラルコンビナートへの転換促進

2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)
①水素やアンモニアの県内の需要等の把握や中部圏における広域連携の推進				
	水素等の需要・供給調査 (北中勢地域中心)	水素・アンモニアのサプライチェーン (SC) 構築に向けた可能性 (FS) 調査等の実施支援 【対象とする企業の取組例】 ・水素等受入・供給拠点構築 ・ブルー水素製造・供給 など		
	中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議の枠組みにおける、調査結果の共有や国等への大規模SC構築に関する支援制度の提案や規制緩和の要請等			
②水素供給インフラ整備への支援				
	水素需要創出に向けたインフラ整備に関する調査及び支援			
	民間事業者による水素ステーション設置支援	水素モビリティの実証事業支援		
③カーボンニュートラルコンビナートへの構造転換に向けたコンビナート企業間連携による取組への支援				
	企業間連携による取組のプロジェクト化・事業化に向けた支援 【対象とする企業の取組例】 ・副生メタン活用： 要求仕様 (品質) 等の検討 ⇒ 可能性 (FS) 調査実施 ・SAF製造：原料の確保に向けたポテンシャル調査 ⇒ 原料の回収スキームの確立			
④四日市コンビナートにおけるケミカルリサイクル等推進に向けた支援				
	廃プラスチック等の効率的な回収に係る仕組みづくりへの支援			
	高度なリサイクルの実現に向けた廃プラスチックからのプラスチック製品や化学品の製造などに関する事業者の研究・開発や施設整備等への支援			
⑤行政機関が一体となったグランドデザイン※の実現				
	※「2050年の四日市コンビナートの将来ビジョン」			
策定	四日市市、四日市港管理組合、県が一体となった取組の推進			

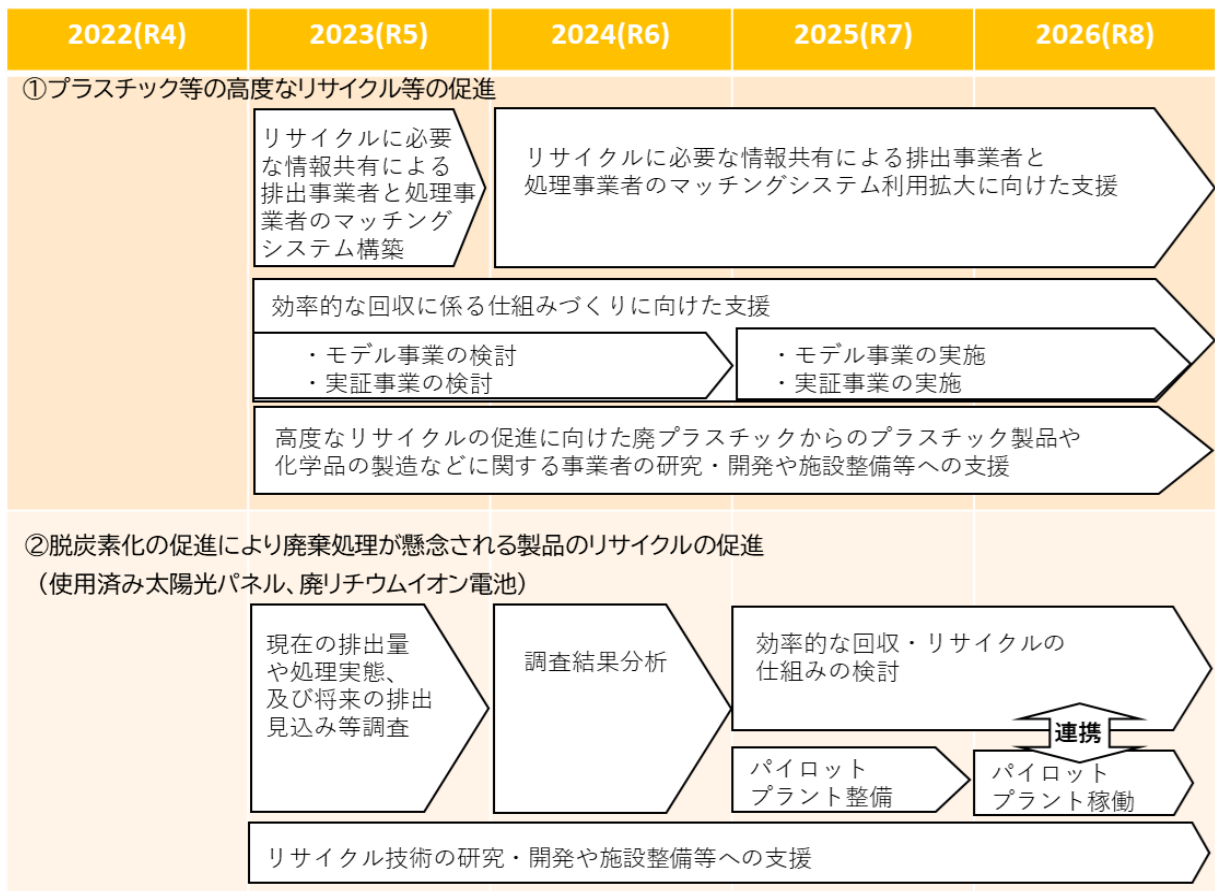
③ カーボンニュートラルポート（CNP）の整備促進



④ 再生可能エネルギーの導入・利用促進



⑤ CO₂削減のための高度な技術を活用したリサイクル等の促進



⑥ CO₂吸収源対策を契機とした林業等の活性化

